

第1回 北区役所新庁舎整備特別部会 会議概要

| | |
|------|---|
| 開催日時 | 平成27年7月9日(木) 午後1時30分～午後3時10分 |
| 会場 | 北区役所本館3階 第2会議室 |
| 出席委員 | 山崎会長、倉島副会長、赤間委員、阿部委員、柄澤委員、小林委員、関口委員、田中委員、若月委員、若尾委員、藤田委員 |
| 欠席委員 | 松田委員 |
| 事務局等 | 区長、副区長、地域課長、総務課長、地域課長補佐、地域課企画係長 総務課長補佐、総務課管理財務係長 |
| 内容 | <p>○次第</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 区長挨拶 2 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 部会長及び副部会長の選出について (2) 部会の名称について (3) 今後のスケジュールについて (4) 北区役所整備の検討経緯等について (5) 北区役所新庁舎整備候補地の選定方針と条件について (6) 北区役所新庁舎整備候補地の意見聴取について 3 その他 4 閉会 <p>○協議内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 部会長及び副部会長の選出について <ul style="list-style-type: none"> ・協議の結果、部会長には山崎会長、副部会長には倉島副会長が選出されました。 (2) 部会の名称について <ul style="list-style-type: none"> ・協議の結果、「北区役所新庁舎整備特別部会」と決定しました。 (3) 今後のスケジュールについて <ul style="list-style-type: none"> ・配布資料に基づいて、総務課長が説明を行いました。 (4) 北区役所整備の検討経緯等について <ul style="list-style-type: none"> ・配布資料に基づいて、総務課長が説明を行いました。 <p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年5月31日の自治協議会からの要請書について市からの回答はないのか。 →文書での回答はないが、平成25年11月6日の北区ミーティングの際に、市長が答弁した内容がある。(次回の部会で会議録を配布する。) |

(5) 北区役所新庁舎整備候補地の選定方法と条件について

- ・配布資料に基づいて、総務課長が説明を行いました。

【主な意見等】

- ・参考資料2の図面（農業振興地域等）が古いので新しいものを用意してほしい。
- ・洪水時のハザードマップも見ておきたい。
→次回の部会で、農業振興地域図面、洪水ハザードマップを配布する。
- ・区民一人あたりの庁舎面積も検討材料にしてはどうか
- ・8000㎡は大きすぎるので、雨水は地下へ、駐車場は立体にするなど工夫すべき。
- ・図面の中の道路について、現在ないところもあるが、いずれできるのか。
→この図は、まちづくりのマスタープランであり、いつできるかは確定していない。今後、見直しもありうる。
- ・様々な条件があるため、簡単には決められない。
→法的な規制等は、事務局の方で建築行政課等と協議して結果を示す。
- ・農地等の法の網を解除できるのか。
→できることはできるが、とても時間がかかる。

- ・位置条件の中の「移転新築」、「地域拠点の範囲」について異存はないかについて
→自治協議会で決めたことなので、異存はないとの結論となった。

(6) 北区役所新庁舎整備候補地の意見聴取について

- ・各委員が考える候補地について、意見交換を行いました。

【主な意見交換等】

- ・文化会館等がある場所を文教ゾーン、駅の北側を防災拠点と位置づけ、病院、消防、警察、区役所を防災拠点ゾーンに設置してはどうか。医療福祉大学の学生や通勤の人、病院に通う人が集中する。災害等で電車が運行できなくなった時に、駅では収容は難しい。区役所のほかに一時的に避難でき、物資の集配や仕分け、配送ができる施設が必要。区役所とその施設の間に防災公園があるといい。秋葉区でつくったが、防災公園、ベンチのふたを開けるとトイレになるもの。そういった場所を、阿賀野川の北側に一つ作るべき。県北で災害があった時に、北区が最前線の基地になる。高速道路、バイパスのことを考えると、白新線の北側が望ましい。農業振興地域の白地の部分。長岡には防災公園とドーム型施設があって、2階は防災啓発施設になっているが、そこで災害時に救援物資の集配もできし、避難者の一時収容もできる。区役所は本部機能だけ。まず区役所をつくって、その後でもいいが、区ビジョンの見直しの時期で、防災公園や施設をつくってはどうか。
- ・上記意見に同意する。合併して、今の場所は中心がずれている。北側の方が将来性もあり、防災機能の観点や中心にも近く、上記意見が理にかなっている。
- ・豊栄駅の南側がいい。財政が厳しく、公共施設の見直し、複合化などの話もある。税金を使うので、誰のお金でつくるのかと考えると、公共団体が持っている土地でつくる方がいい。公共施設は集約化した方が、区民のサービスにとっていい。あちこち移動するのにエネルギーが必要になる。西川出張所は、公共施設がまとまっていて便利である。
- ・現庁舎は、場所が分かり難く、駐車場が狭い。道路も混んでいる。利用者の観点で言うと駅の北側の方が利便性が高い。

| | |
|-----------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・駅の北側に賛同する。高速道路があつて、都市計画道路もある。せっかく整備した道路が活かされていない。 ・文化会館のあたりがいいと思うが、8000 m²ということだと、面積的に入るのか。→まずは色々な候補地の案をいただいたうえで、それぞれの候補地で建てるにはどのような方法があるのかということを示していきたい。 ・松浜地区の皆さん、葛塚地区の皆さん、長浦地区の皆さんの気分的な中心は駅の北側の白地ではないかと思う。道路も広く、商店もあり、可能性があるところではないかと思う。 ・一番遠い松浜の代表として。誰もが納得できる位置というと駅の北側。踏み切りを渡るのは時間がかかる。駅の北側は松浜地区の住民が納得できる位置。少しでも松浜に近いほうに来れば住民は納得すると思う。 ・まず、現北区役所の周辺地域の人が、どう考えているか。今まで支えてきた人たち。よく踏み切りを越えて行かないといけないと聞くが、1年のうちに区役所に何回行くのか。それは感情的なもので、あまり心配いらぬのではないか。何か起きた時に、住民が困らず、活躍できるものをつくるのが基本であると思う。 <p>3 その他</p> <p>次回の部会は、平成27年7月30日に西区役所庁舎視察及び候補地の意見聴取について継続審議することとされました。</p> |
| 傍 聴 者 | 1人 |
| 会 議 資 料 等 | <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称) 北区役所新庁舎整備特別部会 次第 ・(仮称) 北区役所新庁舎整備特別部会 座席表 ・(仮称) 北区役所新庁舎整備特別部会 スケジュール(案) ・北区役所新庁舎整備候補地の選定方針と条件について ・地域拠点の範囲(新潟市都市計画図より) ・地域拠点の範囲(農業振興地域等) ・区役所整備に関する検討経緯等 |